

 ふれあいの里

新しのだ

10

2009.10.1 発行

No. **563**



○今月の主な内容

「村の目」記念村民の集い

村・教育行政報告

平成20年度決算報告

備えよう！インフルエンザ など

○今月の表紙

一日保育士さん（新中職場体験学習）

『村の日』記念村民の集いを開催

宮田 勇 氏が名誉村民に



先人をたたえ、村の発展のために決意を新たに、「新篠津村の日」を祝う「村の日」記念村民の集いが九月一日、自治センター大ホールにおいて関係者約百五十名が出席し開催されました。

記念式典では、昭和六十三年から七期二十一年村農業協同組合で代表理事組合長を務めた宮田勇氏に名誉村民の称号が贈られました。

この名誉村民は、故野村忠三郎氏、加賀谷強氏に続いて、三人目となりました。

また、村政功労者として、南部重雄氏、小野寺勲氏、小山田邦夫氏、地方自治・社会福祉・産業開発・交通安全の振興発展に寄与された十二名、国民健康保険健康優良世帯世帯を表彰しました。

宮田 勇 氏の功績概要

氏は、農業を営む傍ら、資質濃厚にして篤実、公正な判断力と洞察力に富み、卓越した識見と情熱に裏付けされた果断の実力が高く評価され、昭和四十七年から四十九年まで北海道農協青年部協議会会長を歴任され、昭和四十八年からは村農業協同組合監事を二期六年、理事十期三十年務め、この間、昭和五十七年から専務理事を二期六年、昭和六十三年から代表理事組合長を七期二十一年、農協役員として通算十二期三十二年の永きにわたり地域農業の振興と組合員経済の安定・向上に大きく寄与されました。

また、農協連合会の役員として平成三年五月から八年五月までホクレン農業協同組合連合会理事、平成八年六月から十一年六月まで北海道共同農業協同組合連合会代表理事副会長、平成十二年六月から二十年六月まで北海道農業協同組合中央会会長を歴任、その間、平成十四年八月から二十年八月までの二期六年全国農業協同組合中央会会長として、

国際化の進展と規制緩和の中で競争原理が顕著となるなど激動の時代、北海道はもとより日本農業のリーダーとして米政策の見直し、食の安全・安心、WTO（世界貿易機関）農業交渉やEPA（経済連携協定）など国内外の重要な課題に全力を傾けました。

特に、平成に入ってから「新しのつ米」は等米比率が平均六十％の割合で推移し、石狩管内の平均を下回る状況であり、その改善に向けて平成九年に建設されたライスファクトリーを中心に「JA新しのつライス戦略」を立ち上げ、「等米出荷百％の達成」という目標に向けて、調整によるフルイ目を「3」に統一、全村「斉実施」という石狩管内初の取り組みを実施。

これら全道に先駆けた取り組みによって良品質の「新しのつ米」の生産体制がより強化されるとともに産地指定拡大に向け大きな成果となりました。

また、新しのつ産の農産物を「サンアンドグリーン新しのつ」という名称でブランド化を図り、有利販売に向

けPRの強化と「田楽福米」など農産物の直販拡大に努めるとともに地場産農産物に付加価値をつける加工食品の開発により無添加手づくり味噌「田舎風みそ」の販売、平成十六年に農業体験や農業研修制度の確立を目指し、村や農協、普及センターなど関係団体が組織する、新篠津村農業担い手育成センター」の設立に伴い新規就農研修宿泊施設「穂恵夢」を建設し、農業体験実習生の受入事業など担い手育成にも積極的に取り組みました。

「高品質で、安全・安心な農産物を安定して生産していく」を基本にライスファクトリーや麦サイロ増設、農業倉庫、農産加工場の新築などをはじめとする施設の再編整備を進めるとともに、「安全・安心」の取り組み、新規集約的作物としてピーマン、ブロッコリーなどの野菜・花卉の作付奨励施策など農業経営の効率化、農地の有効活用を図り、消費者に望まれる農産物の生産体制の構築に尽力された功績は多大であります。

村政功労者顕彰を表彰された三名の方々



南部 重雄氏
昭和四十六年五月に村議会議員に当選以来、平成二十一年三月ま

での約三十八年間の永きにわたり、地方自治の振興発展に貢献され、この間、議会議長、議会副議長、産業常任委員会委員長などの要職を歴任し、常に議会の中核となつて融和協調に意を注ぐと共に、村政に対し積極的な協力と議会運営に尽力されました。

また、平成三年五月から議会選出の監査委員として期四年間、豊富な経験と卓抜な識見をもつて村の行財政運営を適正に監査指導し、地域の発展に寄与した功績は多大であります。

特に、議会議長就任時には、市街地中央地区の農業集落排水整備事業を始めとする環境整備に努めたほか、温泉ボーリングによる、しんしのつ温泉アイリス「や」の「し」の「ゴルフ場」のオープンに尽力し、今日の本村の観光事業を築く先駆者として多大な貢献をされました。

一方、昭和五十三年五月から篠津中央土地改良区の理事に就任され、昭和六十三年十二月から平成二十年六月までの永きにわたり同理事長の職を務めるなど、広域的な土地改良事業の推進に尽力され、農業生産性の向上と環境整備に多大の貢献をされました。



小野 寺 勲氏
昭和五十年五月に村議会議員に当選。二期八年間にわたり地方自治の振興発展に貢献され、この間、建設常任委員会委員、石狩北部地区消防事務組合議会議員として、村政に対し積極的な協力と議会運営に尽力されました。特に、この時期は学校統合、道営圃場整備事業などの大型事業が行われ、住民への説明や意見集約に昼夜を問わず奔走されるなど、社会資本整備に多大の貢献をされました。

一方、昭和四十九年五月から八年間、篠津中央土地改良区理事を務め、土地改良事業の推進と環境整備に尽力されました。

また、議会議員勇退後の昭和五十九年から平成五年まで、村剣道連盟の会長として、青少年に対して技術の習得のみならず礼節を重んじた修練に尽力され、青少年の健全育成に努められました。

さらには、平成九年四月から、村老人クラブ連合会の役員として会の運営に尽力され、特に平成十七年から四年間、会長に就任。高齢者「ふれあい学園」の開校や世代間交流事業として小学生との農園活動、伝承教室など、特徴ある事業を企画し、会の融和協調に努められた一方、生涯学習委員会を四年間務められました。



小山田 邦夫氏
昭和六十年四月、村農業協同組合の非常勤理事に就任以来、平成

六年四月から常勤の専務理事、平成八年六月から代表権を有する代表理事専務、平成十八年四月からは代表理事副組合長として二十四年間の永きにわたり、地域農業の振興と組合員経済の安定並びに組合の健全な経営に尽力されました。

特に、米麦の品質向上や花卉・野菜の均一出荷に取り組み、穀物調整貯蔵施設、ライスファクトリーや花卉・野菜集出荷施設の建設にいち早く着手し、その結果、農業者の努力・理解もあつて平成五年に麦がAランクに格上げされ、平成九年に全量一等米出荷を達成。花卉・野菜にあつては、道内外の市場で高い評価を得るなど、新しいつ産農作物を、サンアンドグリー「ン」の名称でブランド化を図り、産地確立に貢献した功績は多大であります。

また、平成九年四月から平成二十年七月まで村農業委員会委員を務め、農業者との対話を重視して優良農地の保全に意を注ぐとともに、優れた担い手の育成に尽力貢献されました。

表彰された方々（敬称略）

【村政功労者顕彰】

- 南部 重雄（高倉）
- 小野寺 勲（新湧）
- 小山田 邦夫（下達布）

【地方自治貢献賞】

- 山本 慎一（いなほ）

【社会福祉貢献賞】

- 高井 誠（東明）
- 北 秀峰（東明）
- 石塚 和子（いなほ）

【産業開発貢献賞】

- 高橋 盛雄（新高倉）
- 高田 家豊（西高倉）
- 城戸 範昭（中篠津）
- 高橋 正博（ふらわ）
- 開口 弘（平安）
- 立蔵 一憲（いなほ）

【交通安全貢献賞】

- 泉田 優（高倉）
- 宮川 一農夫（沼の端）
- 佐藤 泰之（新樺）

【国民健康保険健康優良世帯】

- 田崎 秀隆（西原）

受賞された方々のご功績、ご貢献に対し、心からお慶び申し上げます。

村教育行政報告

第三回定例会

平成二十一年第三回議会定例会が九月九日から十八日の日程で開催され、議会初日、村長・教育長が村・教育行政報告を行いましたので、その概要をお知らせします。

行政報告 村長 東 出 輝 一

要望・要請活動

《道内要望・要請》

七月二十二日、石狩地方開発促進期成会として石狩管内における懸案事項について管内市町長とともに、北海道庁に対し全員で要請した後、北海道議会各会派及び、札幌開発建設部並びに石狩川開発建設部、札幌土木現業所に対して要望しました。

《中央要望・要請》

七月二十八日、石狩地方開発促進期成会として管内市町長とともに石狩管内の懸案事項について、午前中は班を編成し、農林水産省に要請した後、午後より管内全市町村及び道央圏連絡道路整備促進期成会の合同により国土交通省はじめ北海道選出の国会議員に対して要請を行いました。

企画振興関係

みのり団地の販売状況は、現在まで契約済みが二十一区画、その内、住宅

を建てられた方が十九区画となっております。

上湧別町友好都市交流事業

八月九日、上湧別七夕まつりに、村商工会青年部の方々が、村の特産品のピエールと販売を兼ねて参加をいただきました。

八月十日から十二日までの二泊三日の日程で、上湧別町の小学校五・六年生二十名と本村の小学校五年生十五名が上湧別町において交流体験を実施いたしました。

商工観光関係

七月日、キャンプ場をオープンいたしました。オープンに向けては、面的整備や洗い場を整備、また、温泉入浴割引や野菜プレゼントなどの特別企画を考えスタート。オープン初めの週末には五十張り、百二十人の集客があり、その後も週末や夏休み期間は百張り以上のテントが設置され、特に

お盆時期には、公園内がほぼ埋まるほどの集客で賑わいました。

八月末までの状況は、テント設置数千三百九十張り、入場者数二千九百十人で、中学生以下の入場も含めると六千人近くのキャンパー達で賑わいました。

このことは、予想をはるかに超える入り込みで、相乗効果としても温泉への入浴が約二千人あつたほか、観光協会事業のボートやバッテリーカーも週末にはほぼ終日活動。また、ホクレンシヨブやコンビニなどの消費拡大にも大きな効果をもたらしております。

八月二十三日、第三十回新しのつ青空まつりが多少の雨にあたりましたが、大勢の方々が賑わい開催されました。特に今年は、三十回を記念して新篠津原産のどぶろくの振る舞いが行われたほか、餅まきや花火の打ち上げに、例年よりボリュームをもたせるなど趣向を凝らし実施。また、パレード終了後には、商工会の提供により歌謡シヨ

ーを開催し、盛会のうちに終了いたしました。

交通安全関係

北海道の交通事故による死者数の状況は、八月三十一日現在、百二十五人で前年比では八人の減、都道府県別では全国ワースト六位となっております。

本村においても今年に入り重大な事故は発生しておりませんが、一歩間違えば重大な事故と成り得る、出会い頭の衝突事故や車両単独事故が発生しております。

村の日記念村民の集い

九月二日、村の日記念村民の集いにおいて、名誉村民条例に基づき前新篠津村農業協同組合代表理事組合長宮田勇氏に名誉村民の証を贈りました。

民生関係

七月十五日、平和祈念戦没者慰霊祭を挙行いたしました。戦争で亡くなられた方々の御霊に対し、あらためて平和に対する誓いを決意したところです。

例年実施致しております敬老祝品等の贈呈については、敬老の日「老人福祉週間に合わせ、八十歳になられた方四十三名には座布団を、また四組の方に健在夫婦祝い金をお届けすることとしています。

保健予防関係

特定健診制度により、六月九日から十二日までの四日間、六十五歳以上の方を対象に検診を実施し、二百三十九人の方が受診されました。

また、七月十四日から十七日まで四十歳以上の方を対象に検診を実施し、百九十一名が受診されました。

国の平成二十二年補正予算により措置された、女性特有のがん検診事業において、対象の方々に対し制度の案内及びクーポン券を送付しました。

農業関係

水稲は、七月の低温と日照不足による生育の遅れが八月の好天で持ち直されたものの、北海道農政事務所が八月二十八日に発表した八月十五日現在の石狩管内の作柄概況では作況指数九十五から九十八のやや不良となっており、また、農業改良普及センターの九月一日現在の生育概況では平年より四日遅れで一穂当たりの粒数は平年より多いものの不稔歩合はやや高めと報告されています。

秋まき小麦については収穫期の天候の不順がありました。八月末までの農協での受け入れ状況は、千四百三十七

トンの作付けに対して粗麦で七千四百五十ト(反当たり平均五百十八kg)の受け入れを終え、内A品として千九百五十トで製品の収量見込みは、反当たり三百八十kgを見込んでいます。

建設関係

三月二十五日に発注した村道六路線の舗装工事は六月末に完成し、それ

教育行政報告

教育長 蜂屋寿雄

教育行政関係

安心・安全な教育環境を整備するため現在中学校の改築工事が進められており、校舎の外郭がわかるようになりました。

また、小学校の新たな耐震調査も実施され、子ども達が安心して学べる環境づくりに検討しています。

学校教育関係

七月二十五日から小中学校が夏休みに入り八月二十日から二学期がスタートしました。新型インフルエンザが流行しており近隣市町でも感染者がいるとの報告を受け心配いたしました。が、無事二学期を迎えることができました。

七月三日、千歳市民会館で開催された管内中文連音楽発表会にマリノバ演奏が参加しました。

七月四日、千歳市で、陸上大会が開催され安藤葉生君が一年生千五百メートル

で優勝しました。

七月以降、工事関係では、自治センターと第三集落センターの耐震診断業務、村道維持補修工事第二工区、及びコミュニティプラザ第と第四地区体育館、村営住宅中央団地の外部塗装工事を発注いたしました。

部で優勝しました。

また札幌市で、少年の主張「石狩地区大会が開催され、本村から二年生の武田悠太郎君が、お年寄りが安心してくらせるために」と題して発表しました。

管内中体連は七月十日から十二日にかけて開催され、本村からは野球・卓球・バドミントンの競技に出場しました。

六月二十九日、小学校と中学校の交流研修会が実施され、研究授業を通して義務教育九年間で児童生徒をどのように育てるかについて研修しました。研修会は年一回実施されており、地域に根ざす教育の研修となっています。

社会教育関係

夏季間の事業報告としまして、各自治区のレクリエーション大会が六月の中旬から下旬にかけ実施され、天候

にも恵まれ自治区内のコミュニティ形成に向けて交流の輪を広げました。

小学生を対象にした通学合宿を六月十一日から十四日の日程で自治センターを中心に十八名の参加者のもと、青年地域づくり研究会メンバーの企画運営により実施しました。

村民のふれあい交流の機会として第九回目を迎えた、村民スポーツのつどいが七月十一日、実施されました。

のびのびプールの一般開放は七月五日から延べ六十日間開館し、利用者は例年並となり、九月六日をもって閉館しました。

第六十回全道青年大会が、マイドリーム(米夢)を大会テーマに八月八日・九日、二日間にわたり開催されました。全道各地より百六十名の方が参加されました。

九月三日、石狩管内女性大会が本村で開催され、管内より百二十六名の方が参加しました。研修として講師に元青年海外協力隊の小田島裕二さんを招いて、夢から始まる奇跡」と題して、アフリカのウガンダで野球の指導を通して、若者が国づくりに積極的に参加することの重要性について指導したことを話されました。

芸術鑑賞の機会提供として六月三十日、巡回小劇場を中学校体育館で、「こぶし座」による民族伝統芸能の鑑賞を中学校・高等養護学校の生徒を対象に実施しました。

平成20年度

決算報告

村の平成20年度の一般会計・各特別会計の決算がまとまり、9月の第3回定例村議会で認定されました。

みなさんから納めていただいた税金や国・道からの補助金などが、どのように使われたのか、私たちの生活に最も関わりの深い一般会計を中心に決算状況をお知らせします。

各会計合計	歳入総額	41億9,336万円
	歳出総額	40億 764万円
うち一般会計	歳入総額	31億2,391万円
	歳出総額	30億2,438万円

【20年度に実施した主な事業】

- 1 社会資本整備計画【自然と調和した魅力あるまち】** 道路網の整備 / 村道の整備（舗装）2路線：19,110千円 交通・情報通信機能の充実 / 村営バスの運行：6,387千円
- 2 生活環境整備計画【快適で安全なまち】** 住宅・住環境の整備 / みのり団地の分譲・定住促進：2,109千円 ごみ・し尿処理の充実 / ごみ・し尿処理（江別市）：54,628千円、資源ゴミのリサイクル推進：7,200千円 消防・救急体制の整備 / 石狩北部地区消防事務組合負担金：152,125千円 防災体制 / 防災無線機修繕・更新：1,088千円、ハザードマップ作成：100千円 雪対策 / 村道除雪：44,997千円、高齢者除雪サービス事業：1,235千円
- 3 保健福祉計画【健康で思いやりのあるまち】** 保健予防の推進 / 住民検診事業：9,170千円、予防接種事業：3,165千円 医療体制の充実 / 患者輸送バスの購入・運行：6,449千円 高齢者福祉の充実 / 生き生き生活支援事業：13,860千円、生活支援員派遣事業：3,560千円 児童福祉の充実 / 少子化対策・子育て支援事業（児童手当：25,380千円、児童養育助成事業：3,915千円、幼児健やか助成：1,448千円）、へき地保育所運営委託：53,292千円 障がい児・障がい者福祉の充実 / 地域生活支援事業（自立支援法（移動支援事業：1,295千円、相談支援事業：360千円、経過的デイサービス事業：1,044千円））、障害者介護等支援：78,357千円、障害者自立支援医療：15,634千円
- 4 産業振興計画【力強く心豊かな産業の息づくまち】** 農業生産基盤の整備 / 道営土地改良事業（経営体育成基盤整備事業・11地区：177,187千円） 農業経営の安定 / 農地・水・環境保全向上対策事業：67,607千円、クリーン農業の推進4,259千円、新篠津村担い手育成センター：185千円、農業後継者パートナー対策事業：600千円 商工業の振興 / 商工会助成金：14,836千円 観光の振興 / 宿泊研修施設温泉ガス安全対策等工事：59,955千円、ワカサギ釣りの振興：2,498千円、観光協会助成金：713千円、ふれあい農園・パークゴルフ場：3,870千円
- 5 教育計画【心豊かな人を育てるまち】** 生涯学習計画の推進 / 学校と連携した図書整備事業：497千円、芸術鑑賞会（巡回小劇場）：284千円 学校教育等の充実 / 小・中学校臨時教諭（SAT）：665千円、特別支援学級介助員：1,158千円、学校教材備品の充実（小学校・コンピュターリース：2,643千円、小学校・教材備品：548千円、中学校・教材備品：588千円）、スクールバスの運行：21,139千円、小学校改修：7,035千円
- 6 コミュニティ・行財政計画【参加と交流で新時代をささえるまち】** コミュニティ活動の推進 / 友好都市交流事業（上湧別町）：39千円、札幌広域圏組合農村交流事業（札幌市小学生）：18千円、新しいつ青空まつり：1,200千円、自治区助成金：540千円、自治区コミュニティ活動助成金：722千円、コミュニティ事業助成金：2,500千円 行政体制の強化と健全な財政運営 / 農業委員選挙：200千円

一般会計

歳入

(単位：千円、%)

区分		決算額	対前年比	区分		決算額	対前年比
自主財源	村税	287,719	3.6	依存財源	株式等譲渡所得割交付金	170	55.7
	分担金及び負担金	17,119	21.8		地方消費税交付金	32,572	10.0
	使用料	63,836	4.5		ゴルフ場利用税交付金	8,188	8.0
	手数料	12,284	5.1		自動車取得税交付金	18,355	20.3
	財産収入	37,438	40.8		地方特例交付金	3,915	121.9
	寄附金	350	16.7		地方交付税	1,638,007	0.4
	繰入金	87,476	71.7		国庫支出金	180,050	102.6
	繰越金	75,351	33.1		交通安全対策特別交付金	1,114	12.4
	諸収入	152,375	30.1		道支出金	257,916	119.5
	小計	733,948	25.3		村債	173,654	82.1
依存財源	地方譲与税	74,554	4.2	小計	2,389,963	19.3	
	利子割交付金	1,228	7.8	歳入合計	3,123,911	20.8	
	配当割交付金	240	66.0				

歳出

(単位：千円、%)

区分		決算額	対前年比	区分		決算額	対前年比
性質別	人件費	526,884	5.2	性別	投資・出資金・貸付金	6,300	5.0
	物件費	483,337	1.9		繰出金	224,047	31.4
	維持補修費	78,229	20.5		投資的経費	361,131	5.3
	扶助費	151,989	0.4		うち補助普通建設事業	0	0.0
	補助費等	536,823	53.9		うち道営事業負担金	182,907	34.4
	うち一部事務組合	183,512	3.5		うち単独普通建設事業	178,224	73.4
	公債費	580,546	5.4	歳出合計	3,024,380	21.8	
	積立金	75,094	67.9				

平成20年度地方財政状況調査より

財政健全化判断比率

(単位：%)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
新篠津村	なし	なし	12.7	47.8
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0

実質赤字比率 / 一般会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合

連結実質赤字比率 / 全会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合

実質公債費比率 / 一般会計等が負担する公債費等が標準財政規模に占める割合

将来負担比率 / 一般会計等が将来負担すべき債務が標準財政規模に占める割合

資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率
農業集落排水事業特別会計	なし
経営健全化基準	20.0

特別会計の決算

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	629,880	575,908	53,972
老人保健事業	63,103	63,103	0
農業集落排水事業	76,728	76,728	0
介護保険事業	263,226	231,166	32,060
後期高齢者医療	36,513	36,359	154

各会計歳入歳出決算書より

村税の内訳

(単位：千円、%、円)

区分	決算額	構成比	村民1人当り	
村民税	個人	106,573	37.0	28,952
	法人	13,129	4.6	3,567
固定資産税	123,947	43.0	33,672	
軽自動車税	9,352	3.3	2,541	
村たばこ税	23,339	8.1	6,340	
入湯税	11,379	4.0	3,091	
合計	287,719	100.0	78,163	

平成21年3月31日現在住基人口 3,681人



備えよう! インフルエンザ



新型インフルエンザと季節性インフルエンザの予防対策には、次の手法があります。

- 1 うがい・手洗い・マスクの励行
- 2 十分な栄養や睡眠により、体力や免疫力を高め、感染しにくい状態に保つ
- 3 インフルエンザワクチンの予防接種を受けておく
- 4 外出時等の「咳エチケット」の励行

また、国では、発生に備えて食糧や日用品などを備蓄しておくことを勧めています。村としては、誰でもできるこれらの対策を普及していくことが重要と考えています。

●職場・学校・家庭など、人まえでは『咳エチケット』を!!

咳・くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。マスクを持っていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を覆い、他の人から顔をそむけ（可能であれば）1m以上離れましょう。鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにごみ箱に捨てましょう。咳をしている人にマスクの着用をお願いしましょう。

「咳エチケット」とは～周囲の人にうつさないような思いやりと心がけ

マスクをしないと、1回の咳で5万個、1回のくしゃみで10万個のウイルスが飛び散ると言われています。

●急な発熱、咳、のどの痛み、鼻水などのインフルエンザ様症状のある方は、原則として全ての医療機関で、直接、受診できます。

以前は、発熱等の症状がある方には、まず、保健所の発熱相談センターにお電話いただき「発熱外来」の受診を勧めてきたところですが、今はすべての医療機関に直接受診できるようになっています。

受診の際は

- ・事前に医療機関に電話し、受診時間帯や受診方法などについて指示を受けてください。
- ・他の病気で受診する方への感染防止のため、できるだけマスクを着用してください。
- ・慢性の病気をお持ちの方・妊娠中の方は、「かかりつけ医」に電話連絡をし、受診する医療機関の紹介を受けてください。

“季節性”インフルエンザ予防接種のお知らせ

村では、高齢者のインフルエンザの発症と重症化を予防するために接種を希望される方に費用の一部を助成しています。なお、現在世界的に流行している新型インフルエンザの予防接種ではありませんので、ご注意ください。

対象者 / 65歳以上の方 60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器などに重い障害のある方

接種時期 / 医療機関にご確認ください。

接種回数 / 1回

接種場所 / 各自かかりつけの医療機関に事前にご予約のうえ、接種してください。ただし、村外の医療機関で接種する場合は、その医療機関との契約に基づき「予防接種依頼書」が必要です。

接種前に住民課保健予防係（☎57-2111 内線343）にご連絡ください。

助成額 / 1,050円（この額を超えた額が自己負担になります。すこやかクリニックでは自己負担額が1,450円です。生活保護受給世帯の方は無料です）



進路を考え、現場実習

9月3日から10日にかけて、新高1年生57名が村や当別町、岩見沢市の事業所で現場実習を行いました。この現場実習は、実際に職場で働くことを通して、働くことの大切さや厳しさを知ること、また、今後の進路に対する関心を持ってもらうことを目的に行われています。

実習期間中、実習先の温かい支援を受けながら、一生懸命に作業を行った生徒たち。きっと貴重な経験となったことでしょう。実習を終えた生徒たちは、ひとまわり大きく成長していました。

将来を考え、職場体験

9月4日、新中2年生35名が村内の8事業所で職場体験学習を行いました。生徒たちは、自ら希望を出した事業所を訪問し、職員の説明を受けながら職場体験で汗を流しました。

すくすく保育所を訪問した生徒たちは、園児たちの大歓迎を受け、膝に抱きながら絵本を読み聞かせたり、手をつなぎ一緒に走り回るなど、まるで先生さながらの様子でした。

この学習を通じて、働く楽しさも厳しさも身をもって感じた生徒たち。今後の進路を考える一助となったことでしょう。



力を合わせタスキリレー

9月5日、時折、強い雨に打たれる悪コンディションの中、第42回村内一周駅伝競走大会（南コース）が開催され、各自治区や職場などから12チームが参加、全員が力を出し切りゴールを目指しました。

見事、第2中央自治区チームが30年ぶりに優勝を果たしました。40回大会から南北コースに変更され実施されていますが、南コースでの2回目の開催となった今大会では、5区間中3区間で区間新記録が飛び出し、また第4自治区山本秀吉さんが連続参加記録を更新するなどすばらしい大会となりました。

村内愛好者が一同に会し

9月6日、株式会社新篠津振興公社主催の村民感謝デー第12回村民親睦ゴルフ大会がニューしのつゴルフ場で開催されました。今年は、例年を大幅に上回る91名の村民・村内事業所勤務者が参加し、例年以上に盛り上がった大会となりました。

時折、小雨が降る天候ではありましたが、無風でゴルフをするにはコンディションが良く、好スコアが続出。見事優勝を果たしたゴルフ暦10年の後藤稔さん（ふらわ自治会）は「毎年参加しています。優勝なんて驚きです」と笑顔で話していました。



お腹の底から「笑ッハッハ」

9月8日、自治センターにおいて「笑い与健康」をテーマに、今年度第4回目のふれあい学園学習講座が開催されました。

今回は北海道大学学生らが所属する落語研究会会員4名を招き、落語を披露してもらいました。開演前、学生らは大勢の聴衆を前に「緊張します」と話していましたが、会場は終始、笑いの渦となり歓声があがっていました。午後からは、軽スポーツ（パークゴルフやダンス）で体も動かし、参加した学園生106名は楽しく有意義な一日を過ごしていました。



元気の素は規則正しい生活

9月12日、新篠津福祉園において「長寿を祝う会」が盛大に開催されました。この時期に例年行われている「福祉園・幸生園合同まつり」が、今年はインフルエンザの影響で、中止となり、縮小された形での祝う会となりました。しかし、会場には利用者ご家族や来賓が多数訪れ賑わいました。

福祉会では88歳（米寿）8名、99歳（白寿）1名、100歳以上3名に記念品を贈呈。村からは80歳3名に記念品を、また、100歳到達者2名には内閣総理大臣記念品が贈られました。



和やかに楽しくプレー

9月13日、村パークゴルフ協会主催の第4回村長杯争奪パークゴルフ大会がふれあい公園パークゴルフ場で開催されました。当日は、小雨が降る悪天候ではありましたが、67名の愛好者が集いプレーを楽しみました。

主催者である協会北川忠会長が「フェアプレーを」とあいさつをし、参加者たちは和やかな雰囲気の中で秋の一日を存分に楽しみました。

今回は、東出村長をはじめ村特別職や村議会議員らもオープン参加し大会を盛り上げました。



ホームラン賞に「有機野菜」を

プロ野球「北海道日本ハムファイターズ」を応援するため、オーガニック新篠津（代表妙護寺博文さん）が9月15日から17日の楽天戦で、ホームランを打った選手の景品として、有機野菜を提供しました。

提供するの今年で6年目となり、メンバーが栽培した玉葱、ジャガイモなど5種類の野菜（約10kg）を1箱にして、合計10箱を用意しました。代表の妙護寺さんは「ぜひ日ハムの選手にホームラン賞をとってもらいたいです」と期待を込めて話していました。



江別保健所からのお知らせ

パーキンソン病学習会の開催について

日 時 / 11月10日(火)

午後2時～午後4時

内 容 / 講演及び実技指導：「家庭で出来るリハビリテーション～パーキンソン病の特徴をふまえて～」

講師：空知保健福祉事務所

山内 克泰 理療専門員(理学療法士)

対 象 / 江別保健所管内在住のパーキンソン病の方と家族

会 場 / 江別市総合社会福祉センター2階研修室(江別市錦町14番地)

申込先 / 江別保健所子ども・保健推進課保健予防係

☎011-383-2111

健康づくりスポーツ教室

日 時 / 平成21年10月～平成22年3月第1・第3水曜日

午後6時30分～午後8時

会 場 / 自治センター大ホール

内 容 / ストレッチ・筋トレを基本に正しい歩き方や姿勢、家庭でも続けやすいエクササイズ(太極拳など)を紹介

持ち物 / 運動靴・タオル・水分補給の飲み物

教育委員会社会教育係
住民課保健予防係

開催日カレンダー

平成21年	10月	7日・21日
	11月	4日・18日
	12月	2日・16日
平成22年	1月	6日・20日
	2月	3日・17日
	3月	3日・17日

冬場の運動不足を解消しよう!

月新水道企業団からのお知らせ

簡易専用水道検査について

各施設、事業所などにおいて、水道から供給される水だけをいったん受水槽にためてから供給する水道のうち、受水槽の有効容量の合計が10m³を超えるものを「簡易専用水道」と言います。

「簡易専用水道」の設置者は、水道法の規定により、厚生労働大臣の登録を受けた検査機関において、年に1回以上の検査が義務付けられています。

昨年度、当企業団で受検をされた事業所などには、検査についての通知を行っていますが、その他該当される事業所などで検査を希望される場合は下記までお問合せください。

問合先 / 月新水道企業団工務係
☎53-2365

火の用心!

秋の火災予防運動

10月15日から31日まで全道一斉に秋の火災予防運動が始まります。

火災予防運動期間中に消防職団員により一般家庭査察を実施します。査察の際にはご協力をお願いします。

これからの季節、火災が多い時期と言われています。火の元には十分ご注意ください。

新篠津消防署

10月 リサイクル回収日

中 央

14日(水)・28日(水)

第1・第2(穴栗を除く)・第5
7日(水)

第2(穴栗のみ)・第3・第4
21日(水)

各家庭でのごみの焼却は違法です。絶対に行わないでください。

お知らせ

村税の納期限です

10月は村税(第3期目)の納期限です。忘れずに納期限までに納めましょう。

また、第1期・第2期の納税がお済みでない方は、速やかに納めましょう。

納税でお困りの方は、随時、納付相談を受付けていますのでお早めにご連絡ください。

納期限 / 11月2日(月)

税 目 / 村・道民税、固定資産税、国民健康保険税

納税相談窓口 / 総務課税務係

☎57-2111(内線312・313)

ご相談ください

一日合同行政相談所開設

10月19日から25日までの「秋の行政相談週間」にあたり、村では「一日合同行政相談所」を開設します。

相談には行政相談委員、村の心配ごと相談委員に出席していただく予定です。

日 時 / 10月20日(火)

午前9時30分～正午

会 場 / 村保健センター

相談内容 / 結婚・離婚・戸籍

年金・道路・環境・交通

土地・財産・保険・税金

国保・福祉・介護保険

その他日常で悩んでいること、心配なことなど分野を問わず受け付けます。相談は無料で、秘密は厳守します。直接会場へお越しください。

問合先 / 企画財政課企画係

☎57-2111(内線421・422)

検察官の不起訴処分を不服としたとき『泣き寝入りせず』に民意を反映させる検察審査会へ頼もう!!



札幌検察審査協会

北海道運輸局札幌運輸支局からのお知らせ

交通事故からあなたの未来を守る自賠責保険・自賠責共済

今、100人に1人が交通事故にあっている まさかのために必ず加入 忘れず更新 自賠責

交通事故による死者数は年々減少傾向にあるものの、平成20年の事故発生件数は約77万件、死傷者数は約95万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況です。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらします。

自賠責保険・共済は、すべての自動車の保有者に、自動車1台ごとに加入が義務づけられており、基本的にすべての加害者の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の保護を目的としています。

一人ひとりが、より一層自賠責制度の役割・重要性や保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

自賠責保険・共済の有効期限は切れていませんか？

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており（自動車損害賠償保障法）自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですのでご注意ください！

四輪車ももちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク（原動機付自転車・軽二輪自動車）は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意を！

なお、自賠責制度の詳しい内容は、ホームページ <http://www.jibai.jp> をご覧ください。

実施中! 自動車点検整備推進運動

強化実施期間 / 10月31日まで
「知ってた? 日常点検って
実はとっても簡単なんだよ」



北海道運輸局札幌運輸支局
<http://www.tenken-seibi.com>

村民日帰り入浴割引デー

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

しんしのつ温泉

たっふの湯

☎58-3166

定休日: 第3月曜日

株式会社新築ふるさと観光公社

お知らせ

知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

加入できる事業主 / 建設業を営む方

対象となる労働者 / 建設業の現場で働く方

掛金 / 日額310円

特長 / 国の制度なので安全、確実、申込み手続きは簡単です。

・経営事項審査で加点評価の対象となります。

・掛金の一部を国が助成します。

・掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

・事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

問合先 / 独立行政法人勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業北海道支部（札幌市中央区北4条西3丁目1）☎011-261-6186

ホームページ「建退共」にも詳しい情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。
<http://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp>

建退共から事業主のみなさまへのお願い

- ・共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付けしてください。
- ・「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。



総務省北海道総合通信局からのお知らせ

地上デジタル放送を見るための簡易なチューナー給付などの支援について

総務省では、経済的な理由などで地上アナログ放送から地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に対する支援の受付を本年10月1日から開始しました。

支援の対象となるのは...

生活保護世帯などの公的扶助受給世帯、市町村民税非課税世帯で障がい者のいる世帯、社会福祉事業施設入所者の方々に、日本放送協会（NHK）の受信料の全額免除を受けている世帯の方々です。

既に、地上デジタル放送を視聴されている世帯の方々には支援の対象外です。（共同受信施設などで平成21年4月以降に工事が行われた場合には、支援の対象となる場合があります）

受けられる支援の内容は...

現在お持ちのアナログテレビに取付ける「簡易なチューナー」の無償給付を行います。アンテナ改修などが必要な場合にはその支援も行います。

申込書の入手方法は...

申込書については、下記の「総務省 地デジチューナー支援実施センター」にお電話ください。発送させていただきます。なお、各市町村及びお近くのNHKの窓口にも設置されている場合があります。

支援の開始の時期は...

受付は10月1日から開始します。簡易チューナーの設置などについては10月下旬から開始する予定です。

ご注意いただきたい点

- ・支援の申込みには、NHKと受信契約を結び、全額免除の適用を受けることが必要です。手続きがまだお済みでない方は、なるべくお早めに手続きをとっていただくようお願いします。
- ・支援は現物給付ですので、ご自身で購入されたチューナー、アンテナ改修などの費用を清算することはできません。

お問合せは...

- ・地上デジタル放送受信のための支援制度については
総務省 地デジチューナー支援実施センター ☎0570-033840 Fax044-966-8719
- ・NHKとの受信契約、受信料免除については
NHK視聴者コールセンター ☎0570-000588 Fax044-888-4340



みるみるうちに、地上デジタル放送!

平成21年度(第60回)全国労働衛生週間10月1日～7日
スローガン「トップが決意 みんながつくる 心の健康・明るい職場」

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

受験資格	平成22年4月1日現在 中卒（見込含）17歳未満の男子
受付期間	平成21年11月1日(日)～平成22年1月8日(金)
1次試験	平成22年1月23日(土) ※2次試験あり
入校日	平成22年4月上旬予定

2等陸・海・空士男子募集

受験資格	18歳以上27歳未満の者
問合せ先：自衛隊江別地域事務所 ☎011-383-8955 （電話でのお問合せは午前9時～午後5時） 役場総務課 ☎57-2111(内線213)	

地域住民集会 「特別支援教育 を考える」

～学校・家庭・地域の連携をめざして～
 日 時 / 10月9日(金)
 午後6時～午後7時30分
 会 場 / 自治センター2階研修室
 内 容 / 特別支援教育のあり方について など
 主 催 / 村住民会議
 新小・新中教職員の会
 後 援 / 教育委員会

75歳以上の方と65歳～74歳で一定の障がいのある方が対象

長寿医療制度のお知らせ 『後期高齢者医療制度』

「高額介護合算療養費」の申請について

医療保険上の世帯を単位として、「お医者さんにかかったときの自己負担額」と、「介護保険のサービスを利用したときの利用者負担額」の1年分の自己負担額を合算した金額が、この制度の基準額を超えると、超えた分が高額介護合算療養費として支給されます。

支給額は、長寿医療制度と介護保険で支払った自己負担額の割合に応じて、それぞれの保険者から支払われます。



支給額が、500円未満の場合は支給されません。
所得区分は、毎年7月31日現在の窓口負担割合が適用されます。

区 分		自己負担額の合計の基準額
現役並み所得者		67万円（89万円）
一 般		56万円（75万円）
住民税非課税世帯	区 分	31万円（41万円）
	区 分	19万円（25万円）

通常、毎年8月からその翌年の7月末までの医療保険と介護保険の自己負担額の合計をもとに計算します。

なお、平成20年4月から制度が開始されたため、平成21年7月末までの16か月間の合計額で計算することができます。その場合の自己負担額の合計の基準額は、()内の金額です。

- ・現役並み所得者：住民税の課税所得145万円以上ある加入者（被保険者）とその方と同じ世帯にいる加入者（被保険者）の方です。
- ・住民税非課税世帯
 - 区分：世帯全員が住民税非課税である方に適用されます。
 - 区分：世帯全員が住民税非課税である方のうち次のいずれかに該当する方に適用されます。
 - ・世帯全員が所得0円かつ公的年金受給額80万円以下の方
 - ・老齢福祉年金を受給されている方



《申請手続き》

支給の対象となる方へは、12月以降に申請手続きのご案内をいたします。

ただし、平成20年4月から平成21年7月の間に村外から転入された方や75歳に到達された方等の場合、以前の医療保険や介護保険での自己負担額証明書が必要です。

問 合 先

北海道後期高齢者医療広域連合 ☎011-290-5601

役場住民課国保医療係 ☎57-2111(内線341・346)

年金からのお知らせ

戸籍年金係 内線333

納付忘れはありませんか？

国民年金保険料納付のご案内をしております！

国民年金保険料について、納付期限を過ぎても保険料の納付が確認できない場合、「お電話」や「ご自宅への訪問」、「文書」により納付のご案内を行っております。

民間委託(市場化)について

実施期間 平成19年10月1日から平成22年9月30日

事業の概要

北海道内では、国民年金保険料が未納となっている方に対する「電話や文書による納付督促」や「戸別訪問による納付督促及び保険料の収納業務」について、下記の業者に民間委託をし、実施しています。従来国が行ってきた事業に民間事業者の参入機会を広げ、民間事業者の創意工夫やノウハウの活用により、低コストでより良いサービスの提供を目指す「市場化テスト事業」として導入されたもので、社会保険庁から委託を受けた民間事業者は、国民年

金制度の意義・役割及び納付義務等をご理解いただき、国民年金保険料の納付及び将来にわたる自主的な保険料納付により、保険料収納の向上を図ることを目的として、国民年金保険料納付のご案内を行っております。(民間委託は「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」第33条に基づき、一般競争入札により委託事業者を決定し、実施しています。)

委託事業者・実施地区

委託事業者	株式会社 オリентコーポレーション
管轄事業所	管 轄 区 域
札 幌 北	札幌市北区・西区・手稲区・石狩市・当別町・新篠津村



注意点

委託事業者に提供する個人情報は、納付督促を行ううえで必要となる国民年金保険料の未納者情報に限定しており、さらに「個人情報の保護に関する法律」や社会保険庁独自の取扱規程、本事業に係る委託契約書等で、目的外使用や閲覧、漏洩、複写等を禁じるなど厳格な安全管理措置を講じています。

民間委託事業者の担当者が保険料をお預かりして保険料を収納する場合には、必ずお客様が保険料の納付書をお持ちの場合に限られています。社会保険庁が発行した保険料の納付書をお持ちでない方から、民間委託事業者の担当者が現金をお預かりして、領収書を発行することはありません。

年金記録問題への対応策の進捗状況

これまで「5,000万件の未統合記録」と「1億人の方の記録」のコンピュータ上での突合せ(名寄せ)を平成20年3月6日に完了しました。また、その結果、記録が結び付く可能性がある方へ「ねんきん特別便」を発送しました。

「ねんきん特別便」の送付

コンピュータ上の突合せの結果、記録が結び付く可能性がある方々約1,030万人に、平成19年12月17日から平成20年3月21日までに「ねんきん特別便」を青色の封筒でお送りしました。

平成20年3月までに「ねんきん特別便」をお送りの1,030万人のうち、受給者約9割、加入者約6割の計722万人から回答をいただいております。そのうち「訂正あり」で回答いただいた方は、受給者約4割、加入者は約7割となっています。

(平成21年5月末現在)

すべての年金受給者及び現役加入者の方への「ねんきん特別便」の送付

平成20年4月から10月までに、3月までにお送りの方以外のすべての年金受給者・現役加入者の方々に「ねんきん特別便」をお送りし、ご自身の記録を確認していただいております。4月からの「ねんきん特別便」は、緑色の封筒でお送りしました。

平成20年3月までにお送りの方々以外のすべての年金受給者3,395万人の方に、4月と5月に「ねんきん特別便」をお送りしました。受給者のうち、8割を超える2,853万人の方から回答をいただいております。(平成21年5月末現在)

平成20年3月までにお送りの方々以外のすべての現役加入者の方に対しては、6月から10月までを目途に「ねんきん特別便」をお送りしました。加入者のうち、約6割の4,178万人の方からご回答をいただいております(平成21年5月末現在)

ねんきん定期便

平成21年4月から、加入者全員に加入期間、年金見込額などを記入している「ねんきん定期便」を毎月誕生月に送付しています。

Matt's month ~マットの1ヵ月~

走ることにについて

【駅伝】9月5日の村内駅伝に参加された皆さんご苦労様でした。貴重な経験をさせていただきました。また、駅伝のスタッフや協力者にも感謝申し上げます。

村内にはマラソンの愛好者がたくさんいます、どうか走る運動を続けてください。

【ニセコ・トレイルラン】高校卒業以来久しぶりに野山を走るレースに9月上旬参加しました。ニセコアンヌプリの登山を兼ねるレースで、泥まみれになります。小学生の3kmのコースも泥まみれになる楽しいレースでした。

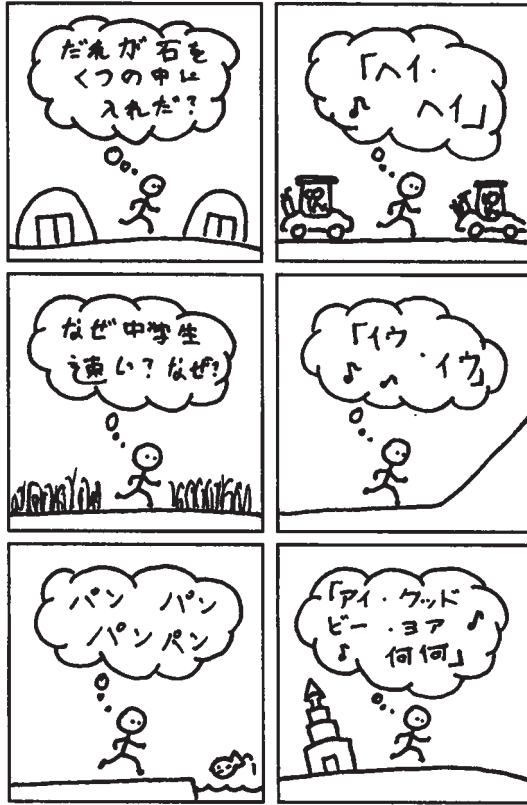
今回参加したトレイルランレースでちょっと気づいた事があります。それはレース中に気分が悪くなって嘔吐する人の割合が、日本人よりカナダの方が多いのではないかと、高校時代にレースに参加した記憶から思いました。

カナダ人も日本人と同様に丈夫なお腹を持っていると思うのですが、日本人のお腹は丈夫で、カナダ人はそうではないのかと思いました。

私の場合、もしレース中にお腹の調子が悪くなり、あげそうになった時は、ある言葉を思い出します。「難しいことをするには時間がかかり、さらに不可能なことをするにはそれ以上の時間が必要である」と。

マットより

走っているときに僕の考えること



「女性大会」

9月3日(木)快晴、秋晴れの空の下、新篠津村自治センターにおいて、「石狩管内女性大会兼新篠津村女性大会」が開催されました。

石狩管内女性大会とは、石狩管内に加盟する女性団体(4市1町1村)が順番で大会を主管し、各地域で活動している女性団体が各地域の情報交換をし、管内の女性活動の充実を図るとい趣旨の他、女性同士の交流を深める目的で毎年1回開催されています。

この大会を開催するにあたり、準備を進めたのが「新篠津村女性コミュニティ推進連絡協議会」です。細川会長他11名の役員の方がどのようにすれば参加する方が充実した大会と感してもらえるか、また、楽しく過ごしてもらええるかを考え、役員会を経て大会のプログラム、運営方法が決定しました。

大会の内容は、午前が元青年海外協力隊の小田島裕一氏の講演会、また、午後はデュー・フェブライオ(川本彰子氏・山口玲子氏)によるピアノの演奏会です。

小田島さんは元中学校の英語教師で国際貢献の夢を持ち青年海外協力隊として、野球の指導等を通してウガンダの子どもたちの心を劇的に変えた経験を「夢から始まる奇跡」と題してお話ししていただきました。その講演で印象に残ったのは、「自分さえよければいい」というウガン

ダの人の考え方を、毎朝5時に「ごみ拾いすることにより、人のために何かをすることの大切さを感じ、そして、人に対する感謝の気持ちを持つことがウガンダの子どもたちの成長につながったということでした。また感謝の気持ちがあれば夢が叶う、本気で何かをすれば奇跡は起きるとい言葉も印象に残りました。

午後は、デュー・フェブライオによるピアノ演奏会。綺麗ですばらしいピアノ演奏の音色はもちろんです。その衣装に女性の参加者は感嘆の声をあげ、また演奏に合わせて参加者全員で合唱し、会場全体が一つにまとまり、心と心が通う温かい雰囲気となりました。

最後に村女性コミュニティの役員の方々が大会運営お疲れ様でした。一つの事業を終えることで得られる充実感を感じ、役員同士のまとまり、つながりができた。それこそコミュニティの第一歩になるのではないのでしょうか。



うちの がんばり屋さん

新篠津在住の、いろいろな所で、いろいろなことにチャレンジしてがんばっている「がんばり屋さん」を紹介するコーナーです。



佐藤正晴さん(67歳)

三笠市出身。
南ヶ丘在住。
平成20年4月から庁舎管理業務員として役場で勤務。
自身の経験から得た「やればできる」が座右の銘。

根っからの野球好きで、本当に楽しそうに野球の話をする佐藤さん。学生時代から野球漬けの毎日を送ってきたそうです。

小学生から野球を初め、高校から硬式野球、社会人野球も経験。当時は「企業チームも盛んだった時代。部員50名以上の中、レギュラーで活躍していたよ」と笑顔の佐藤さん。快足自慢で活躍していました。

硬式野球から退いてからも、軟式に転向し、選手として活躍しながら「もっと野球に携わりたい」と軟式審判員の資格を取得したのが20年以上前。朝から晩まで家を空け「子育ても、家のことも全然しない」と奥様が呆れ果てるほどの毎日を送っていました。

そんな佐藤さんが、突然、病に倒れたのはちょうど60歳になる頃でした。手術は成功し「持ち前の体力」で回復しましたが、左半身が全く動かなくなっていました。医師には「リハビリしても動くようになるのは厳しい」と言われたそうです。それでも「やればできる」とリハビリを開始、医師も驚くほどの状態まで回復しました。それが自信となり「もう一度、野球にかかわりたい」と村野球連盟で審判員として復帰。「相談したら快く迎えてくれた」と佐藤さん。久々の審判でも「苦にはならなかった」と笑顔を見せ「体の調子もどんどん良くなっている」と言います。「できないと思わないこと。やればできるよ」と自信に満ちた顔で話してくれました。

10月の緊急救急当番医はつぎのとおりです(変更になる場合があります)

岩見沢市				土曜日:午後1時~午後6時 日曜・祝日:午前9時~午後6時				江別市			
《内科系》		《小児科系》		《外科系》		日	曜日	《内科系》		《外科系》	
つきだて消化器内科	7条東6丁目 ☎25-5505	-	-	岩見沢北翔会病院	10条西21丁目 ☎32-2188	3	土	-	-	深和会江別院	野幌代々木町81-6 ☎011-382-1111
岩見沢市立総合病院	9条西7丁目 ☎22-1650	岩見沢市立総合病院	9条西7丁目 ☎22-1650	岩見沢市立総合病院	9条西7丁目 ☎22-1650	4	日	上江別内科 胃腸科クリニック ウルトラ内科 小児科クリニック	上江別427-1 ☎011-381-1188 大麻栄町11-9 ☎011-688-8801	深和会江別院	野幌代々木町81-6 ☎011-382-1111
森川内科クリニック	6条東1丁目 ☎33-5600	-	-	岩見沢北翔会病院	10条西21丁目 ☎32-2188	10	土	-	-	谷藤病院	幸町2-2 ☎011-382-5111
北海道中央労災病院	4条東16丁目 ☎22-1300	あくつこどもクリニック	10条西4丁目 ☎33-8000	北海道中央労災病院	4条東16丁目 ☎22-1300	11	日	アウル内科クリニック	東野幌本町2-18 ☎011-383-3456	谷藤病院	幸町2-2 ☎011-382-5111
海老原内科	日の出1-14 ☎23-3000	-	-	かまたクリニック	3条西4丁目 ☎24-8910	12	祝	みはらしクリニック	元江別890-15 ☎011-384-3184	野幌病院	野幌町5-3 ☎011-382-3483
松藤医院	2条西4丁目 ☎22-3251	-	-	岩見沢北翔会病院	10条西21丁目 ☎32-2188	17	土	-	-	江別市立病院	若草町6 ☎011-382-5151
かない内科	2条西7丁目 ☎22-0768	岩見沢市立総合病院	9条西7丁目 ☎22-1650	岩見沢市立総合病院	9条西7丁目 ☎22-1650	18	日	友愛記念病院 江別市立病院	元野幌821-1 ☎011-383-4124 若草町6 ☎011-382-5151	江別市立病院	若草町6 ☎011-382-5151
石塚医院	5条東11丁目 ☎22-1718	-	-	岩見沢北翔会病院	10条西21丁目 ☎32-2188	24	土	-	-	谷藤病院	幸町2-2 ☎011-382-5111
小島医院	2条西5丁目 ☎22-0051	岩見沢こども産婦人科クリニック	3条西10丁目 ☎32-0707	北海道中央労災病院	4条東16丁目 ☎22-1300	25	日	おくの内科 胃腸科クリニック	野幌町2-6 ☎011-381-0501	谷藤病院	幸町2-2 ☎011-382-5111
伊藤内科循環器クリニック	5条東11丁目 ☎22-5711	-	-	かまたクリニック	3条西4丁目 ☎24-8910	31	土	-	-	深和会江別院	野幌代々木町81-6 ☎011-382-1111

INFORMATION

▶ボリ	才	1日(木)	13:30~14:00	保健センター
▶幼児	教室	2日(金)	10:00~11:30	"
・ハロウィン変身グッズ作り				
▶こっこつ	サークル	5日(月)	9:30~11:30	"
▶介護	予防教室	6日(火)	9:30~12:00	"
▶リハビ	リ友の会	8日(木)	10:00~15:00	"
▶乳幼児	健診	10日(土)	10:00~12:30	"
▶介護	予防教室	13日(火)	9:30~12:00	"
▶母親	教室①	14日(水)	9:30~12:00	"
▶フッ	素塗	15日(木)	13:30~15:00	"
▶マザ	ーズ	16日(金)	10:00~11:30	"
▶介護	の会	16日(金)	13:30~15:30	"
▶保育	所 歯科 検診	19日(月)	午前中	すくすく保育所
▶保育	所 歯科 検診	20日(火)	午前中	なかよし保育所/たかくら保育所
▶介護	予防教室	20日(火)	9:30~12:00	保健センター
▶心配	ごと相談・一日行政相談	20日(火)	9:30~12:00	"
・相談電話(090-9439-6550)・10月の担当: 国光政英				
▶母親	教室②	21日(水)	9:30~12:00	"
▶巡回	健診	22日(木)	受付7:30~	"
▶ふれ	あいレストラン	23日(金)	10:30~13:00	"
▶こっこつ	サークル	26日(月)	9:30~11:30	"
▶介護	予防教室	27日(火)	9:30~12:00	"
▶リハビ	リ友の会	29日(木)	10:00~15:00	"
▶介護	予防教室	30日(金)	9:30~12:00	"
▶マザ	ーズ	30日(金)	10:00~11:30	"
▶法	律 相談			

本村の顧問弁護士である橋本・大川合同法律事務所では、常時電話または事務所での相談を受けています。

ご相談の際は事前に連絡をお取りください。

住所 札幌市中央区北4条西20丁目1番28号

橋本・大川合同法律事務所 弁護士 橋本 昭夫

☎(011)631-2300・☎(011)621-0403

郵便局だより

『年賀状予約受付中!!』

早いもので今年も年賀状の季節がやってまいりました。

毎年「今年こそは早めに書こう!」というみなさん、まずは早めの予約から始めてみませんか?

また、手軽で便利な郵便局の『年賀状印刷』も合わせてご利用ください。



保健師 の 健康一番



「インフルエンザ注意報」

保健師 今田 洋子

新型インフルエンザが全国的な流行期に入っています。今秋以降、新型インフルエンザと季節性インフルエンザの両方が大流行することが懸念されています。今の時期、私たちがインフルエンザから身を守る方法はないでしょうか。

一番大切なのは、手洗い・うがいです。手洗いはせっけんを使って下さい。普通のせっけんでかまいません。そして何より自分の体力を整えることです。暴飲暴食を避け、睡眠をよくとることで。これはインフルエンザだけでなく、すべての感染症から身を守る一番有効な方法といわれています。日本人はマスクをするのが好きですが、予防のための

マスクの効果はよくわかっていません。もし、不幸にもかかってしまったら、水分をよく摂って休むことです。人間はしばらく食べなくても生きていけますが、体のほとんどが水分で構成されているため、水がなくなると死んでしまいます。熱があればなおさら水分が必要で、脱水になると熱が出るという悪循環を繰り返します。病院に行く際には、マスクをして、できるだけウイルスをまき散らさない配慮をしましょう。

季節性のインフルエンザは流行する年と、しない年の変動がありますが、平成17年厚生労働省発表のインフルエンザによる死亡として届けられたものは、約1800人。そ

のインフルエンザ死亡のほとんどは65歳以上の高齢者です。

新型インフルエンザの致死率は今のところ低いようですが、油断はできません。話は変わりますが、日本の自殺死亡は年間3万人を超えています。がん死亡においては、34万人で増え続けています。インフルエンザ流行期ではありませんが、心の健康や生活習慣病といった通常の予防のほうも、どうぞお忘れなく。

9月に乳がん・子宮がん検診の無料クーポンが届いた方は、ぜひこの機会に受診してみてください。年間1万人以上の女性がこの2つのがんで命を落としているのです。

いまふきの青年

257号

10月に入り、より一層
秋が深まります。

編集／新篠津村連合青年団



スポーツ活動

バドミントン

8月20日にB&G体育館にて、体育部のスポーツ活動推進行事としてバドミントン大会を行い、20名の団員が参加し、熱戦を繰り広げました。

試合はダブルストーナメント方式で行い、くじ引きでペアを決めました。経験者も何名かいて、実力差があったため、経験者はハンデとしてテニスケットを使い、試合時間残り1分からは負けているチームが得点すると2点入るといふルールを追加したところ、これが思わぬ結果を招くことになり…優勝候補の伊藤、帆苅ペアが準決勝でまさかの逆転負けを喫し、決勝

戦も篠原、長屋ペアが古林、北野ペアを残り1分から10点差近くを大逆転して優勝！得点2倍ルールで試合の終盤がとて盛り上がりしました。

第1回のボーリング大会はベテラン勢の活躍が光りましたが、今回のバドミントン大会は若い力が勝つた結果となりました。やはり瞬発力を必要とする競技はアラサー世代にはきついようです(笑)

次の日は、青空まつりのテント張りが朝8時から行われましたが、二日酔いと筋肉痛でボロボロだったのは言うまでもありません。



スマイル活動

青空まつりに参加!!

8月23日に青空まつりで商工会とのコラボレーション第2弾として、おそばうどん売り場のお手伝いをさせてもらいました。あいにくの天候で、時折強い雨が降ったり、風が吹いたりで…

それでも多くのお客さん方が来てくださり、商工会の方々と私たちの素敵なスマイルにより、おいしいおそば&うどんは、みごとに完売しました。

村外のたくさんの人たちとも触れ合い関わることができ、とても楽しい活動になりました。

道青協主催

ボーリングに参加



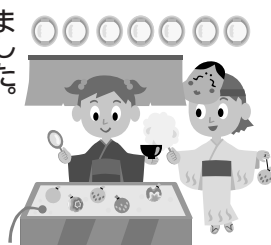
9月5日に札幌のスカイボウルにて北海道青年団体協議会主催の第8回道青協ボーリング大会が開催されました。

混合、男子、女子、個人の部があり、

遠くは後志から参加している方を含め、総勢40名がエントリーし、熱戦が繰り広げられました。
新篠津村からは、高井、長山、小山が1チームとなり女子の部に参加。
ボーリングの得意な人も、そうでない人も健闘し第2位という輝かしい結果を残すことができました。



青空まつり ヨーヨー釣り出店



8月23日に村で行われた青空まつりに今年も昨年同様、青年団でヨーヨー釣りを出店しました。

青年団として出店するのは今年で5年目となり、ヨーヨー作りに慣れてきた人も増えました。

当日は、朝から天気が悪く、3回ぐらいゲリラ豪雨に襲われました。

今年もヨーヨー釣りのお店が1軒だけだったので、大勢の人に来ていただいて、店先はにぎわっていました。

最後に当日参加、お手伝いされた団員のみなさんに苦勞さまでした。



しんしのつの風景から



～競争～

広報のひろば

9月12日、運動公園を会場にだれでもマラソン大会が開催されました。

参加した

- ・ 1 kmの部 園児から小学2年生35名
- ・ 2 kmの部 小学3・4年生17名
- ・ 3 kmの部 小学4・5年生と一般26名
- ・ 5 kmの部 中学1年生と一般17名

の計85名は心地良い秋風の中、石狩川堤防を爽快に駆け抜けました。

最年少で参加の中島汐里ちゃん(3歳)は、お父さんに抱かれながらの「トル」になりましたが、楽しかった！また来年も参加する」と笑顔で話していました。

まちの話題にも掲載しています。駅伝大会、30年ぶりに第2・中央自治区チームが優勝を果たしました。私も中央自治区社会教育振興部として、わずかながらお手伝いをさせていただきました。メンバーは中学生9名と大学生2名。猛ダッシュで、毎日練習を繰り返す生徒たちを少し心配していたのですが、若いっついですね。部活動を終え、集まってくる生徒たちの表情には疲れなどみじんも感じられず、それどころか、毎日楽しそうに練習に励んでいました。

大会当日は、選手全員が練習タイムを大幅に更新しての快走。出場した2チームともしつかりとタスキをつなぎ優勝と第3位という、すばらしい結果を残してくれました。あらためて、おめでとう！来年もまたがんばって！

駅伝も含め、地域行事においては、もちろん結果がすべてではなく、地域を盛り上げるため参加することに意義があると思っています。ですが、生徒たちが一生懸命練習に励んだ結果ですので、それに成績が伴ったのは本当に嬉しい限りです。

村の人口・世帯数

平成21年8月末日現在

人口	3,677人	(前月比 -7人)
男	1,790人	(// -9人)
女	1,887人	(// +2人)
世帯数	1,533世帯	(// -3世帯)

「しんしのつの風景から」として
広報誌で紹介する写真を募集して
います。
広報に関するご意見やご要望など
をお聞かせください。

発行／新篠津村 (〒068-1192)
北海道石狩郡新篠津村第47線北13番地
編集／企画財政課企画係 TEL 0126-57-2111
FAX 0126-57-2226
E-mail:kikaku1@vill.shinshinotsu.hokkaido.jp
URL:http://www.vill.shinshinotsu.hokkaido.jp/
印刷／株式会社組合印刷 岩見沢市上幌向町559番地